

## ガイヨウ（システム適合性）、コウベイ、カシュウの確認試験

### [薄層板]

Merck Silicagel 60F<sub>254</sub>

### [検出方法]

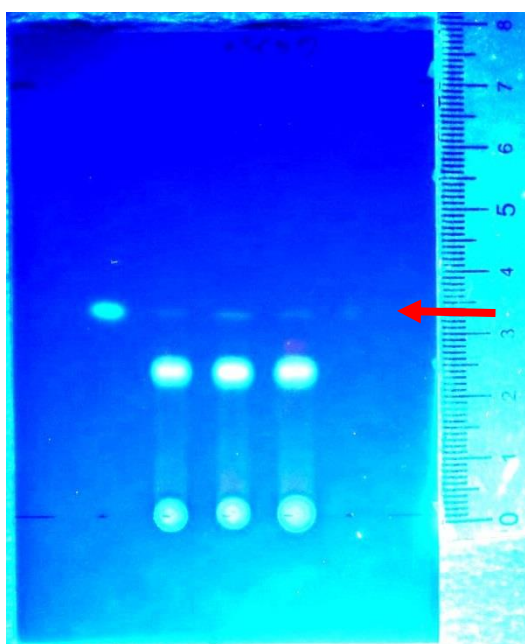
展開後、薄層板を風乾し、紫外線 365 nm を照射する。

### [装置]

UV CUBE RD+365 nm LED ユニットを使用。

デジタルカメラ：キャノン G16

## 1. ガイヨウ



標準溶液  
ガイヨウ 1  
ガイヨウ 2  
ガイヨウ 3  
システム適合性

### [調製方法]

#### ・試料溶液

粉末（綿毛等除く）0.5 g にメタノール／水混液（3：2）5 mL を加え、10 分間振り混ぜた後遠心分離し、上澄液を採取する。

#### ・標準溶液

ウンベリフェロン 1 mg をメタノール 10 mL に溶かす。

#### ・システム適合性標準溶液

上記標準溶液を 1 mL とり、メタノールを加えて 10 mL とする。

### [スポット量]

試料溶液 10  $\mu$ L、標準溶液 5  $\mu$ L、システム適合性標準溶液 1  $\mu$ L

### [展開溶媒]

酢酸エチル／ヘキサン／酢酸（100）（20：10：1）

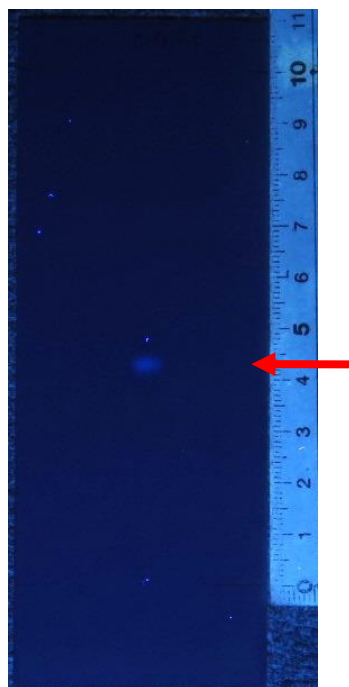
### [展開距離]

7 cm

### [判定]

標準溶液から得た青白色の蛍光を発するスポットと色調及び Rf 値が等しい。

## 2. コウベイ



標準溶液

### [調製方法]

#### ・標準溶液

薄層クロマトグラフィー用フェルラ酸シクロアルテニル 1 mg を酢酸エチル 1 mL に溶かす。

### [スポット量]

5  $\mu$ L

### [展開溶媒]

ヘキサン/アセトン (5 : 2)

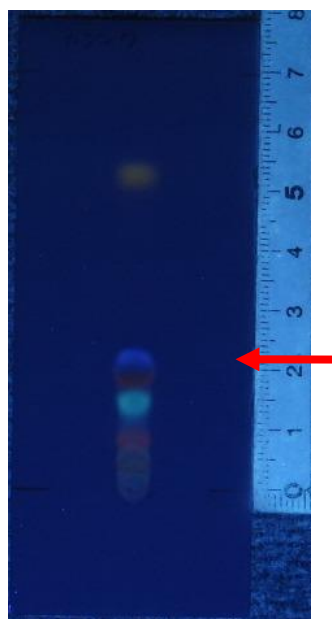
### [展開距離]

10 cm

### [判定]

青白色の蛍光を発する。

### 3. カシユウ



試料溶液

#### [調製方法]

##### ・ 試料溶液

粉末 1 g にメタノール 10 mL を加え、15 分間振り混ぜた後、ろ過する。

#### [スポット量]

5  $\mu$ L

#### [展開溶媒]

酢酸エチル／水／メタノール／酢酸 (100) (200 : 10 : 10 : 3)

#### [展開距離]

7 cm

#### [判定]

Rf 値 0.3 付近に青白色の蛍光を発する。